



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月10日

上場会社名 東洋精糖株式会社 上場取引所 東
コード番号 2107 URL <https://www.toyosugar.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大浦 理
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 管理本部長 (氏名) 鈴木 陽 (TEL) 03(3668) 7871
四半期報告書提出予定日 2023年8月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	4,254	15.0	199	125.0	967	771.2	786	878.6
2023年3月期第1四半期	3,700	11.8	88	△39.5	111	△35.9	80	△34.4

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 805百万円(840.3%) 2023年3月期第1四半期 85百万円(△23.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	144.26	—
2023年3月期第1四半期	14.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	12,565	10,616	84.5
2023年3月期	11,851	10,001	84.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 10,616百万円 2023年3月期 10,001百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	57.50	—	42.50	100.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2024年3月期(予想) 第2四半期末配当金の内訳 普通配当17円50銭、記念配当15円00銭、特別配当25円00銭
2024年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当17円50銭、特別配当25円00銭

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,000	5.7	500	9.8	1,330	141.1	1,030	124.3	188.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	5,456,000株	2023年3月期	5,456,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	3,315株	2023年3月期	3,315株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	5,452,685株	2023年3月期1Q	5,452,692株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

※ 2024年3月期第1四半期決算短信より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行により社会経済活動の平常化が一段と進んだことから、概ね回復基調で推移いたしました。一方、ロシアによるウクライナ侵攻が長期化し、ドル円は期初132円台で始まり6月30日には145円台となり大幅に円安が進行し、また、電気料金やガソリン代などに顕著に現れるエネルギー価格の上昇や原材料価格の上昇などにより、引き続き先行き不透明な状況にあります。

当社グループにおきましても、砂糖の原材料である粗糖(ニューヨーク粗糖先物相場)が上昇傾向で推移しており、当四半期は1ポンドあたり22.35セントで始まり、4月27日及び28日には2011年10月以来、約11年半ぶりの期中最高値27.41セントをつけました。

このような状況下におきましても、当社グループは、引き続き安全・安心な製品をお客様に安定的に供給する事に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、次のとおりであります。

砂糖事業

販売量は前年同期並みで推移し、原材料費、光熱費、輸送費など製造販売経費も上昇したものの、昨年来より実施している製品価格の値上げが浸透してきたことから、売上高は3,787百万円(前年同期比13.9%増)、営業利益は269百万円(前年同期比28.2%増)となりました。

機能素材事業

飲料やサプリメント向け製品の出荷が順調に推移したことに加え、機能性表示食品向けにヘスペリジン等の高付加価値製品の出荷が好調に推移したこと、また化粧品原料の出荷も順調に推移したことから販売量は前年同期を上回り、売上高は466百万円(前年同期比24.2%増)、営業利益は87百万円(前年同期比76.2%増)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高4,254百万円(前年同期比15.0%増)、営業利益199百万円(前年同期比125.0%増)となり、一過性の受取配当金753百万円を含む営業外収益775百万円の計上により、経常利益は967百万円(前年同期比771.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は786百万円(前年同期比878.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、現金及び預金の減少などがあるものの、棚卸資産の増加などにより、前連結会計年度末に比べ713百万円増加し12,565百万円となりました。負債合計は、未払法人税等や賞与引当金の減少などがあるものの、支払手形及び買掛金や流動負債その他の増加などにより、前連結会計年度末に比べ98百万円増加し1,949百万円となりました。純資産合計は、配当金の支払などがあるものの親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより、前連結会計年度末に比べ614百万円増加し10,616百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の84.4%から84.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月11日付の決算短信にて公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,756	3,438
受取手形、売掛金及び契約資産	1,480	1,727
商品及び製品	1,027	1,044
仕掛品	171	152
原材料及び貯蔵品	951	1,660
短期貸付金	914	914
その他	109	144
貸倒引当金	△14	△16
流動資産合計	8,396	9,067
固定資産		
有形固定資産	319	352
無形固定資産	15	13
投資その他の資産		
投資有価証券	1,023	1,063
長期貸付金	1,842	1,842
退職給付に係る資産	122	120
その他	137	111
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	3,119	3,132
固定資産合計	3,455	3,498
資産合計	11,851	12,565

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	895	980
未払法人税等	33	16
賞与引当金	73	34
その他	422	517
流動負債合計	1,424	1,548
固定負債		
役員退職慰労引当金	43	24
退職給付に係る負債	333	326
資産除去債務	1	1
その他	47	47
固定負債合計	425	400
負債合計	1,850	1,949
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,904	2,904
利益剰余金	6,966	7,561
自己株式	△4	△4
株主資本合計	9,865	10,461
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	97	119
繰延ヘッジ損益	0	-
退職給付に係る調整累計額	37	35
その他の包括利益累計額合計	135	154
純資産合計	10,001	10,616
負債純資産合計	11,851	12,565

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	3,700	4,254
売上原価	3,190	3,648
売上総利益	510	605
販売費及び一般管理費		
販売費	135	131
一般管理費	285	274
販売費及び一般管理費合計	421	405
営業利益	88	199
営業外収益		
受取利息	6	7
受取配当金	6	757
持分法による投資利益	8	9
その他	1	1
営業外収益合計	24	775
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	1	6
その他	0	0
営業外費用合計	1	7
経常利益	111	967
税金等調整前四半期純利益	111	967
法人税、住民税及び事業税	13	163
法人税等調整額	17	16
法人税等合計	30	180
四半期純利益	80	786
親会社株主に帰属する四半期純利益	80	786

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	80	786
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	21
繰延ヘッジ損益	5	△0
退職給付に係る調整額	△2	△1
その他の包括利益合計	5	18
四半期包括利益	85	805
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	85	805

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	111	967
減価償却費	17	15
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1	1
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△34	△38
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△2	△1
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	2	△6
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△25	△18
受取利息及び受取配当金	△13	△765
支払利息	0	0
持分法による投資損益 (△は益)	△8	△9
売上債権の増減額 (△は増加)	△139	△247
棚卸資産の増減額 (△は増加)	74	△707
仕入債務の増減額 (△は減少)	△61	85
未払金の増減額 (△は減少)	10	10
その他	12	△1
小計	△57	△715
利息及び配当金の受取額	6	753
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額	△118	△184
営業活動によるキャッシュ・フロー	△169	△145
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5	△6
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	4	-
その他	△6	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△164	△162
リース債務の返済による支出	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△165	△164
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△342	△317
現金及び現金同等物の期首残高	3,827	3,756
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,485	3,438

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	砂糖事業	機能 素材事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,325	375	3,700	—	3,700
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	△0	—
計	3,325	375	3,700	△0	3,700
セグメント利益	210	49	259	△171	88

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用(一般管理費)であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	砂糖事業	機能 素材事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,787	466	4,254	—	4,254
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	△0	—
計	3,788	466	4,254	△0	4,254
セグメント利益	269	87	356	△157	199

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用(一般管理費)であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。